

沖縄観光コンベンションビューロー様

SHOWCASE

Vpon データ & 広告ソリューション事例

Vpon JAPAN

2020年6月

離島旅行者（石垣島など）の行動特性を把握し 冬の閑散期の離島への誘客に成功！

クライアント課題

沖縄人気は高いものの本島への集中と夏の繁忙期に訪日客が集中

Vponの解決策

Vponデータから、離島訪問経験者のユーザーインサイトを把握し、冬の石垣島や西表島への訴求を実施

成果

広告をクリックしたユーザーのうち**1.7%**が実際に訪日した結果となった

事例：クライアント団体



一般社団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

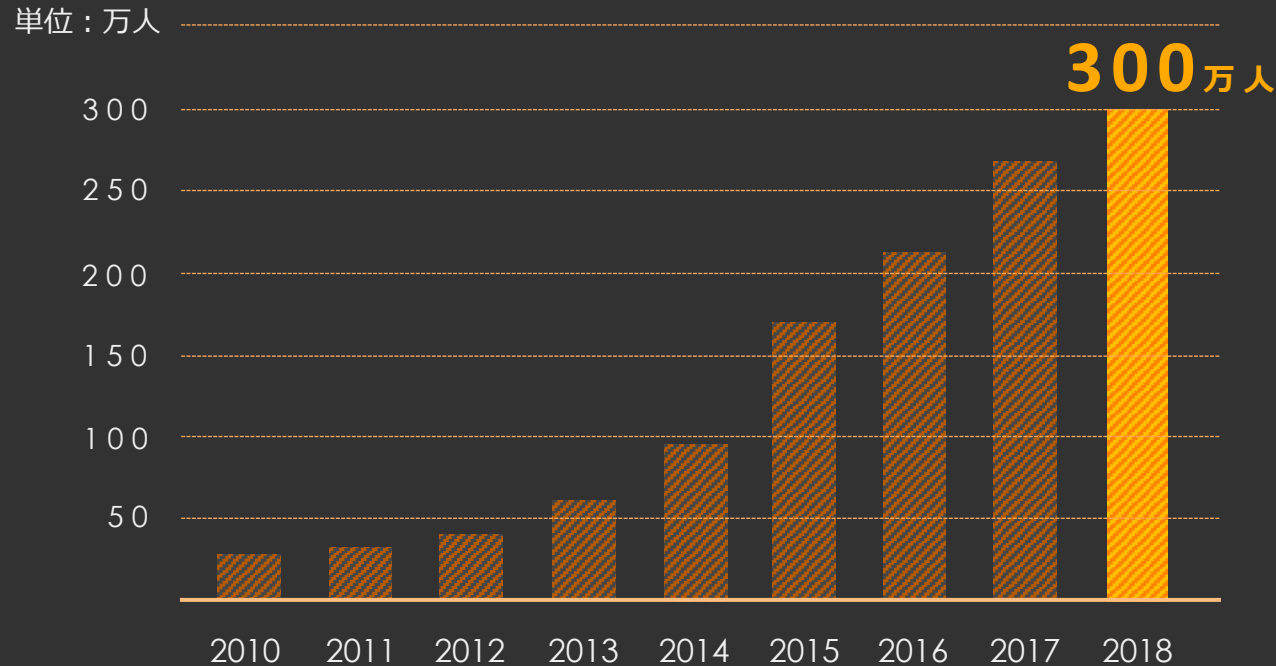
Okinawa Convention & Visitors Bureau [OCVB]

沖縄観光コンベンションビューローは、沖縄観光の強力かつ効率的な推進体制を再構築するため観光とMICE分野を統合一元化し、1996年4月に発足した「官民一体型」の県内唯一の推進母体になっています。

発足以来、多様化する旅行動向や国内外観光地との熾烈な競争等に対応すべく、プロモーション事業の展開及び受入体制整備事業の推進や観光・リゾート関連産業の人材育成、多彩なイベントの開催などにより、新たな観光・リゾート産業の一層の活性化に寄与しています。

BACKGROUND / 背景

沖縄県外国人旅行客数（年度別）



背景：沖縄県は、海外との航空路線の座席数増加やクルーズ船の寄港数なども伸長しており、2018年度では**300万人**を超える外国人旅行客が訪問しています。

特に台湾、韓国、香港、中国の4カ国を重点市場に定め、昨今では沖縄本島だけでなく、離島にも注目が集まっています。

CHALLENGE / 課題

1

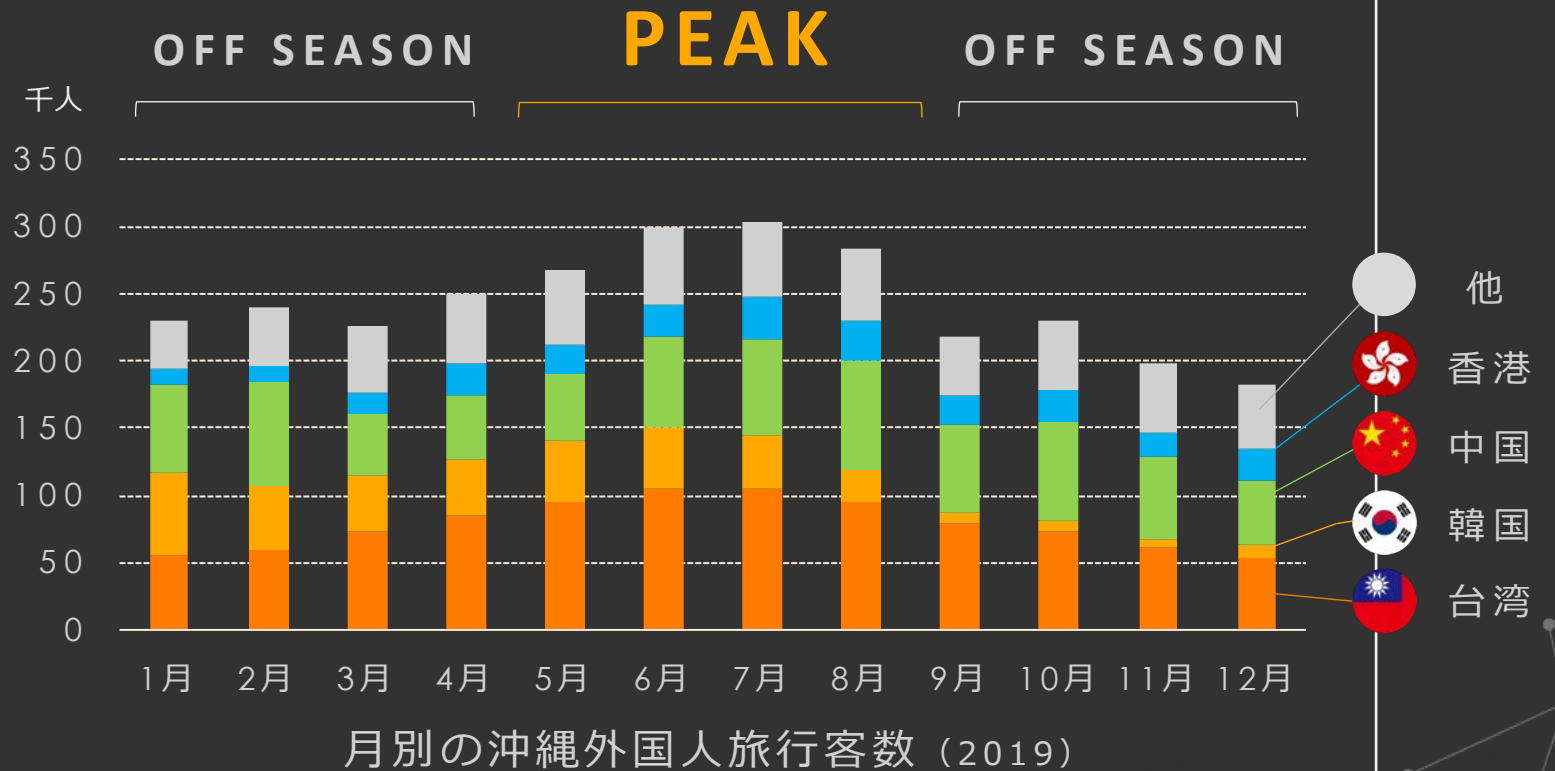
エリアの分散化



本島への集中と
石垣島などの離島への誘客

2

時期の分散化



HOW

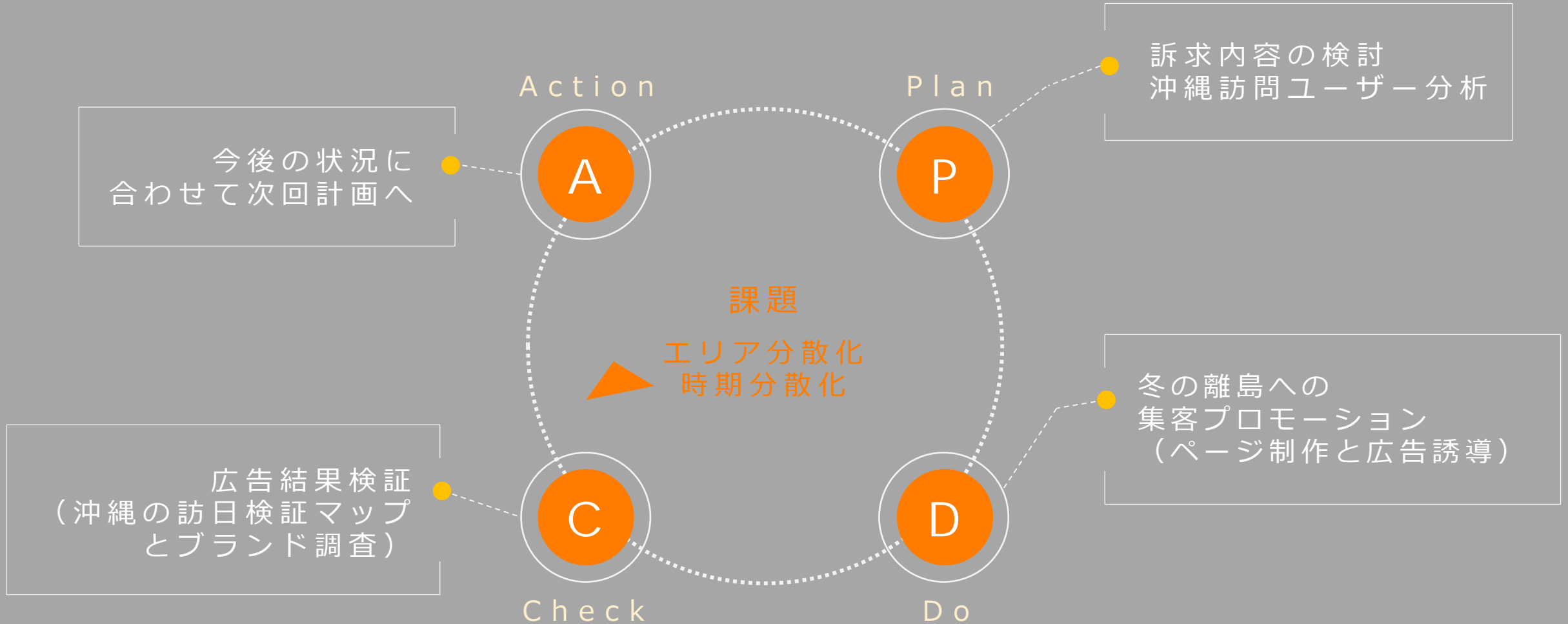
Vponの解決に向けた取り組みとは



Vpon

DATA DRIVES TRANSACTIONS

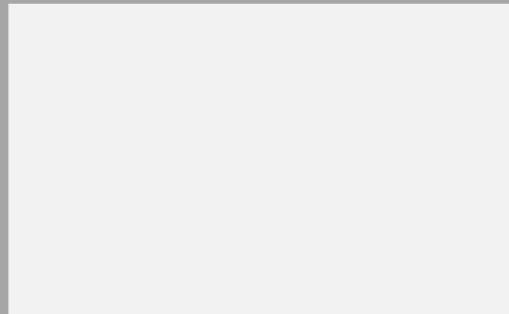
HOW / 全体指針



HOW / プロモーション施策

01

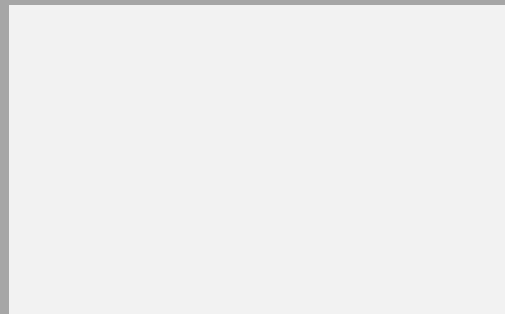
ターゲット



沖縄訪問の多い
台湾人の興味や
行動特性を分析

02

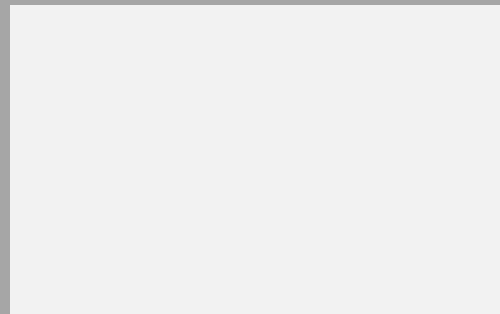
訴求時期



沖縄の旅行閑散期
である12月

03

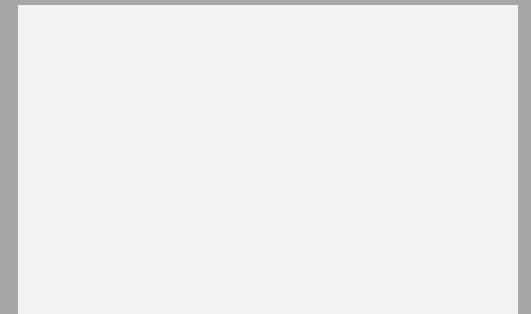
訴求コンテンツ



冬に楽しめる石垣島
西表島などでの
アクティビティ訴求

04

旅マエ広告配信



台湾の訪日関心層へ
の旅マエ広告配信

PLAN

DO

HOW / ターゲット分析

ターゲット

石垣島などの離島に
訪問経験のある
台湾人を分析

興味関心の上位

スポーツ
ソフトウェア
スポーツ用品
観光スポット
音楽
健康

居住地上位

新北市
新竹県
基隆市
嘉義県
宜蘭県
苗栗県

「離島訪問者は、台湾の地方に住むスポーツ好き旅行者」

HOW / コンテンツと広告配信

訴求コンテンツ

旅マエ広告配信

石垣島や西表島を訴求したバナー

HOW / 2つの検証

C

検証1：ブランドリフト測定

アンケート調査による広告接触前後での離島への興味度合いの変化

C

検証2：訪日検証マップ

広告接触（impやClick）経由で沖縄に訪問した人の可視化

Action

Plan



Check

Do

PDCA
サイクル

広告施策の結果を2つの方法で検証

HOW / 検証1 ブランドリフト

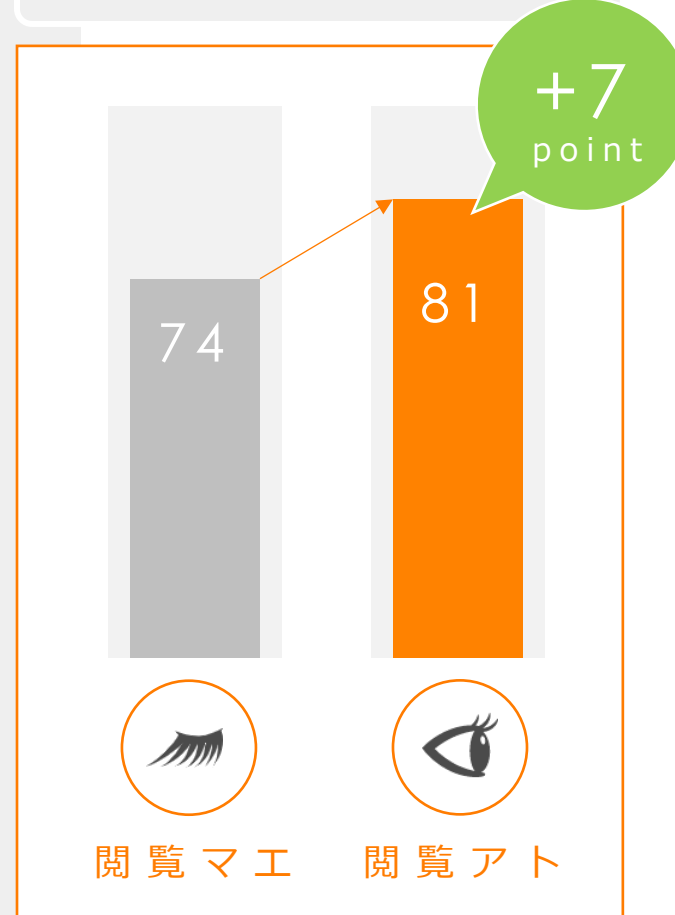


アンケート調査による
気持ちの変化の測定

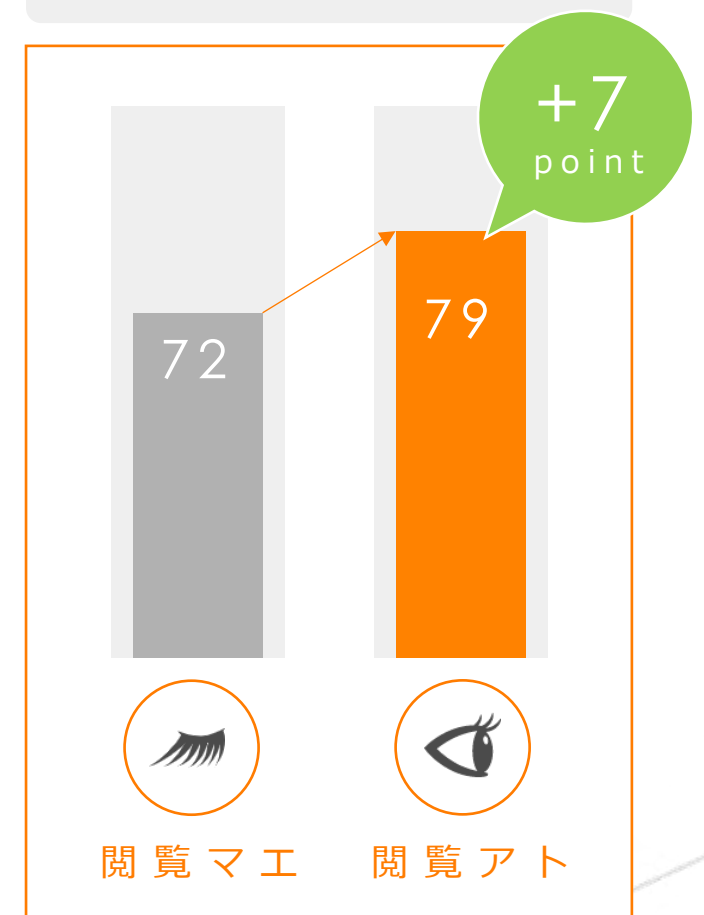
Q

あなたは石垣島に興味
がありますか？

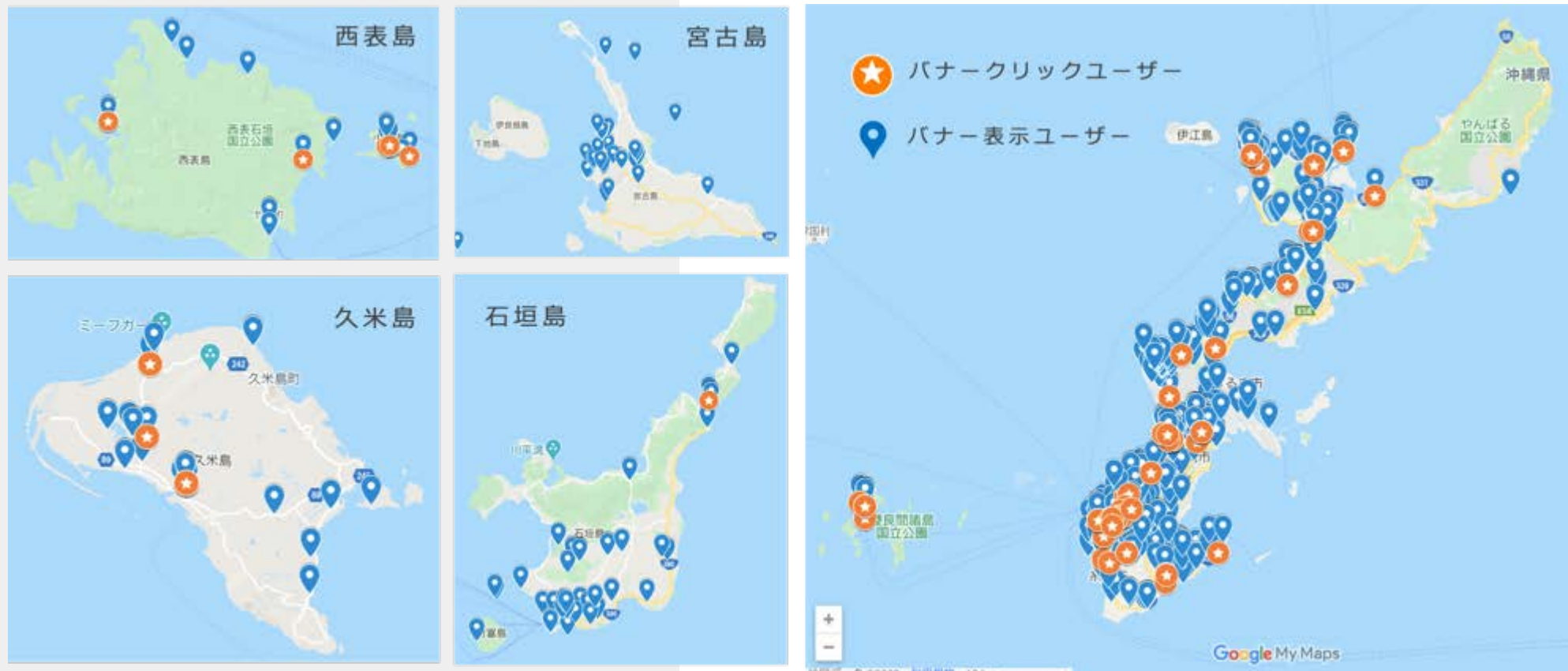
石垣島への興味度合い



石垣島への情報収集度



HOW / 検証2 広告配信後の検証マップ



広告の配信後に実際に訪問した旅行者を検証

※ 広告配信後1～2ヶ月間の広告接触者ユーザー

Vpon

OUTCOME / 成果

1.7%

広告クリックユーザーのうち
訪日した人の割合

7.5%

訪日した人のうち
沖縄に訪問した割合

旅マエ（台湾現地）で広告に接触した後、2.5ヶ月以内に
実際に訪日した旅行者は広告クリックユーザーのうち**1.7%**
そのうち沖縄に訪問した人は**7.5%**

さいごに 沖縄観光コンベンションビューロー事例

沖縄は言わずと知れた人気観光エリアです。特に台湾は物理的な距離が近いこともあり多くの旅行客が訪問しています。しかし、まだまだ知られていない離島の魅力や冬のアクティビティを伝えていくことが今後の伸びしろにもなっていました。

今回の取り組みでは、最初に離島訪問者の特性を明らかにすることで、その後の集客プロモーションの軸ができたのではないのでしょうか。Vpon JAPANとしては今後もより訪日客には知らない沖縄の魅力発信のお手伝いができれば幸いです。

Vpon

APPENDIX

2019年9月6日開催のインバウンドデータサミットにて
沖縄観光コンベンションビューロー渡辺翔氏（写真一番右）をはじめ、複数
の団体とのトークセッションを実施し、今後のインバウンド対策について議
論が行われました。



旅行者データでインバウンドに革新を

Vpon

E-mail : sales.jp@vpon.com

TEL 東京 : 03-6361-0252

TEL 大阪 : 090-6754-2296